

## 特別会計 企業会計

市では、一般会計以外に特別会計が9会計、企業会計が2会計あります。  
特別会計を昨年度と比較すると、一般会計からの繰入金は、特別会計全体で36万円増加しました。

【特別会計】…特定の収入でその支出が賅えるもの

会計名	歳入	歳出	歳入のうち一般会計からの繰入金
国民健康保険特別会計	47億7,142万円	47億6,949万円	3億1,742万円
後期高齢者医療保険特別会計	4億2,575万円	4億1,806万円	1億2,204万円
介護保険特別会計	29億5,538万円	29億4,690万円	4億4,515万円
香南香美地区障害者自立支援審査会特別会計	75万円	75万円	0万円
工業団地造成事業特別会計	3億8,192万円	3億8,192万円	159万円
簡易水道事業特別会計	10億4,649万円	10億4,579万円	1億0,723万円
下水道事業特別会計	7億2,943万円	7億2,893万円	4億1,617万円
農業集落排水事業特別会計	3億3,391万円	3億3,391万円	2億8,769万円
漁業集落排水事業特別会計	2,883万円	2,883万円	2,714万円

※一般会計から総額17億2,443万円が繰り入れされました



一般会計と別のお財布なんだね

【企業会計】…使用料などの収益があり、支出を収益で賅っているもの

会計名	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出	前年度繰越金などからの補てん額
水道事業会計	4億2,164万円	3億8,038万円	1,423万円	2億4,374万円	2億2,272万円
工業用水道事業会計	4,711万円	2,977万円	0万円	883万円	883万円

## 借金返済(一般会計公債費)

借金残高は、**179億9,143万円**  
26年度の借金返済額は、28億4,747万円

### 計画的に返済



借金の返済額は、28億4,747万円です。昨年度に比べ7億7,935万円減少しています。これは、将来の財政負担軽減のための繰上げ償還(期日前の借金返済)が減少したことによるものです。  
26年度末の借金残高は、昨年度と比べると5億9,910万円の減少となっています。市民一人あたりにすると、528,849円となります。

## 基金積立(一般会計積立金)

積立総額は、**119億3,375万円**  
26年度の基金積立額は、7億7,995万円

### 将来に備え貯金

基金積立額は、7億7,995万円です。前年度に比べ10億9,484万円減少しています。内容は、前年度の繰越金の2分の1以上を積み立てることと規定されている財政調整基金に2億4,508万円、市債の計画的な償還を行うための減債基金に3億4,018万円などとなっています。  
26年度末の基金現在高は、前年度に比べ1億8,308万円の減少となっています。市民一人あたりにすると、350,786円となります。



# 決算報告

平成26年度

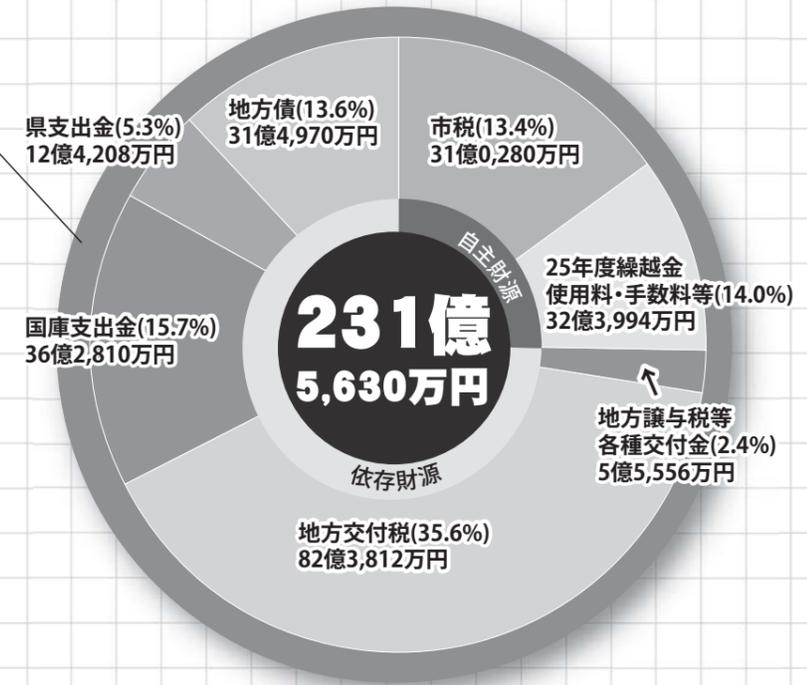
平成26年度決算が12月市議会で認定されました。毎年公表される決算報告は、将来を見極めるうえで大切な指標となります。  
平成26年度はどれだけのお金をどのように使ったのかお知らせします。

企画財政課 ☎57-8502

## 一般会計歳入

依存財源が全体の7割を占める

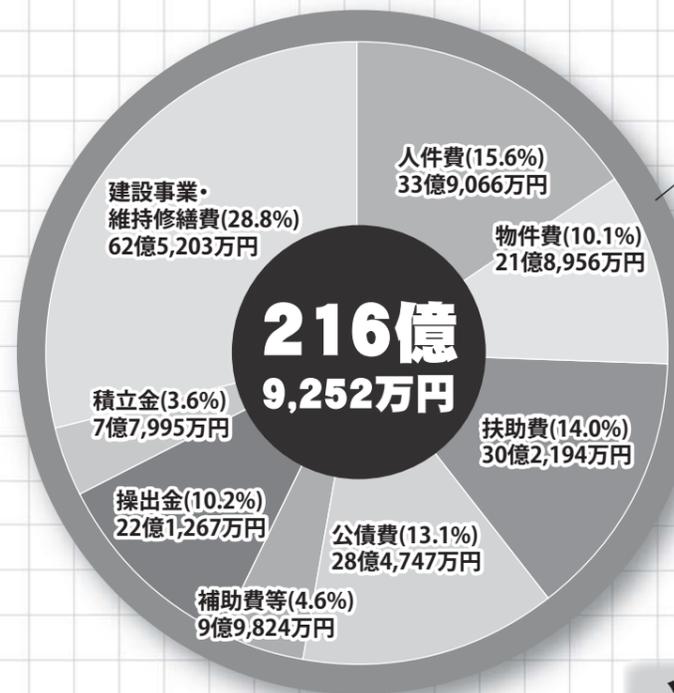
26年度の一般会計の歳入総額は231億5,630万円です。前年度に比べて25億6,779万円の増額となりました。その主な要因は、地方債7億4,070万円、国庫支出金4億0,747万円の増によるものです。  
歳入の財源構成上からみると、国や県などに頼った依存財源が168億1,356万円で72.6%、そのうち最も多い地方交付税は82億3,812万円で歳入全体の35.6%を占めています。  
また、市でまかなう自主財源は63億4,274万円で27.4%となっており、そのうち市税収入は31億0,280万円で、全体の13.4%にとどまっています。



## 一般会計歳出

前年度に比べて約18億円の増額

26年度に市が支出した一般会計の総額は216億9,252万円です。前年度に比べて18億4,394万円の増額となりました。その主な要因は、建設事業・維持修繕費32億8,502万円、物件費2億4,008万円の増によるものです。建設事業・維持修繕費の主なものは津波避難タワー整備事業13億9,838万円、香南市給食センター建設事業13億0,836万円などです。  
また、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」が92億6,007万円で全体の42.7%。このうち借金を返済する公債費は28億4,747万円で全体の13.1%となっています。



## 次年度繰越金

歳入 231億5,630万円  
→ 歳出 216億9,252万円  
**14億6,378万円**

(繰越金のうち ※ 2億7,102万円は繰越事業費)  
※26年度の事業が27年度に繰り越されたもの



次年度で大事に使います